

リノベーションスタディ亀甲
総括責任者

内閣官房地域活性化伝道師

岡崎正信

(CRA 合同会社)



「リノベーションスタディ亀甲」とは

亀甲商店街の空き店舗を題材として、行政職員と民間事業者が共同で地域の魅力を向上させ事業継続性のある店舗やスペースづくりを検討することにより、法規制の厳しさ、ファイナンスを構築する難しさ等を感じながら、事業化のプロセスを学ぶものです。

募集内容

募集定員：公務員 15人。民間 15人 / 参加費：3千円。ただし町内在住在勤者行政職員無料 / 募集〆切：9月26日 / 定員を超える場合、応募動機を参考に選考し 10月2日参加者を決定

※公務員の方は、指定する日までに事前課題の提出をお願いします。



ライブアクター

『シーナと一平』を運営するまちづくり会社シーナタウン代表

日神山晃一

(株式会社シーナタウン)

リノベーションスタディ亀甲

参加者募集

とき 平成 29年 10月 25日(水)～26日(木)
場所 美咲町地域活性化センター(旧中銀)
岡山県久米郡美咲町原田 1765-3

申込締切
9/26

問い合わせ・申込み先

〒709-3717 岡山県久米郡美咲町原田 1735
美咲町役場政策推進室 TEL0868(66) 1616
E-mail policy@town.okayama-misaki.lg.jp

参加費
3千円
町内無料

「あっちもこっちも、空き家だらけは、お宝だらけ！」

美咲町では、山間地だけでなく、商店街にも空き店舗が増えてきました。

今、求められている「地域再生」とは何か？

地域を何とかしたいという「志」と地域の自立に必要な「算盤」を両立させることが今求められている。官が担っていた「まちづくり」を民が担う時代が来ています。

美咲町では、公民連携で亀甲商店街の「リノベーション亀甲プロジェクト」を進めて行きます。

「亀甲商店街を何とかできないか？訪れる人を楽しませたい。空き店舗を利用して起業したい。など・・・」と考える皆さん。一緒に、遊休化した不動産を活用してまちを変えるリノベーションのまちづくりの手法を学んでみませんか。

ライブアクター

岡山問屋町のリノベーション仕掛け人

明石卓巳

(株式会社レイデックス)

